

# 「あなたは、生ける神の御子キリストです」

マタイ16：13-16

## ■ マタイ16：13-16

さて、ピリポ・カイザリヤの地方に行かれたとき、イエスは弟子たちに尋ねて言われた。「人々は人の子をだれだと言っていますか。」彼らは言った。「バプテスマのヨハネだと言う人もあり、エリヤだと言う人もあります。またほかの人たちはエレミヤだとか、また預言者のひとりだとも言っています。」イエスは彼らに言われた。「あなたがたは、わたしをだれだと言いますか。」シモン・ペテロが答えて言った。「あなたは、生ける神の御子キリストです。」

## ■ あなた方は私を誰だと言いますか？

今日読んだところで、イエス様は弟子たちに尋ねました。「人々は人の子を誰だと言っていますか。」それに対して彼らは「バプテスマのヨハネだ、エリヤだ、またほかの人はエレミヤだとか、また、預言者の一人だとも言っています。」みなさん、こうしていろんなことを言う人がいます。けれども私たちがこれらの人を見ると、ユダヤの人々は、よみがえり、復活を信じていたということです。日本人はどうですか。死んだら終わり。そう考えている人は結構多いでしょう。死んだら終わりだから、この世では楽しいことしなくちゃ。と思う人が結構多いです。しかし、ユダヤ人は人は死んでもまたよみがえってくる。ですから、バプテスマのヨハネにしてもエレミヤにしてもエリヤにしても、彼らはよみがえってきて、そして、その使命に立ってこう考えるのです。そして、もう一つの共通点として、イエス様を過去の人物と関わって考えている。彼らは過去ですよ。もうすでに死んだ人。過去に大きな活躍をして、そして、人々の目を開いた。そういう人物ですが、過去の人です。けれども、私たちはイエス様は過去の人物で終わるだろうか。そうじゃないですね。イエス様はさらに聞いています。「あなた方は私を誰だと言いますか」イエス様はあなた方に私は誰だと言いますか。人々はいろんなことを言います。でも、あなたがたはどうですか。その時にペテロは答えました。16:16 シモン・ペテロが答えて言った。「あなたは、生ける神の御子キリストです。」みなさん、生きてる神様。彼らは過去の人物、死んだ人と同じように思っていた。けれども、イエス様は「あなたは、生ける神の御子キリストです。」とペテロは告白したのです。イエス様はこの告白を喜んだというのを読み進めるとわかります。私たちは生ける神の御子、イエスキリストを信じているということを知って行きたいのです。イエス様は神様のたった一人のお子様です。そして、私たちの信じている神様は、木や石や金、金属で作られた神々ではありません。偶像の神ではありません。太陽や月星を、そして私たちを作ってくださった、私たちの作り主。それが私たちの神様です。その神の子がイエス様です。

## ■ 「キリストは「油注がれたもの」「とりなすもの」「救い主」

ここで、キリストと言われていきます。キリストというのはどういう意味だと思いますか。旧約聖書の「メシヤ」という言葉。それが、ギリシャ語に訳されるときに「クリストス」という言葉に訳されたのです。その、「クリストス」を日本語に訳す時に「キリスト」となったのです。「キリスト」「メシヤ」のもともとの意味は「油注がれたもの」という意味があったのです。それは王様や大祭司が任命される時角に入った油が注がれました。私たちの信じているイエス様、王の王であられます。イエス様は天に帰られましたがやがてやって来られるのです。そ

の時は、王の王、主の主としてこの世にやってこられます。私たちはその日を待っているのです。その時は十字架に架かる苦難のイエス様ではなく、本当に統治者としてこの全世界を支配して下さる王としてイエス様は来て下さる。これは何と素晴らしいことでしょうか。私たちはこの王なるイエス様を信じているのです。そして、次に大祭司。大祭司というのは「とりなすもの」であります。私たちの罪を神様にとりなしていただく。イエス様は生きておられて今も私たちの為に祈ってとりなして下さる。ですから、私たちがイエスを信じる信仰によって今日救われている。この恵み、祝福があるのです。キリストというのはもう一つあります。それは「救い主」。イエス様は十字架に架かって終わりではありませんでした。十字架から降ろされアリマタヤのヨセフの新しい墓に入れられたのです。そして、その墓から3日目の朝、よみがえられたのです。そして、今も生きておられる神。これが私たちの信じる神様です。十字架に架けられ墓に入れられ、3日目の朝によみがえり天に上り神の右に座し、そして今、私たちにキリストの霊が私たちの心に宿っていて下さる。このイエス様はどんなことでもできます。私の悩み、苦しみ、痛み、そして病、一切のものをイエス様はその嘆きを取ってくださる。そして、救ってくださるお方です。

## ■ 「あなたは、生ける神の御子キリストです」

イエス様は救ってくださるのです。どんなものも、どんな悪い人でも神様は救いに導いて下さるお方。これが、イエスキリスト様なのです。私たちはこの方を救い主と信じているのです。また、イエス様は癒やし主です。病をいやして下さるお方です。私自身も食道がんが癒された経験があります。ちょうど新居浜の教会が出来るときに天野先生を迎えて献堂式を行いました。その中で、私も入院中の病院から駆けつけ、私の為に祈って下さいました。祈られている最中に、本当に私をイエス様は癒やして下さった。という確信が与えられたのです。そしてその後、その確信のように食道がんは完全に癒されたのです！神様はどんな病も癒やして下さるお方です。ですから、私たちは神を信じて行こうではありませんか。イエス様は王の王。そして、私たちの為にとりなして下さるお方。その神の子イエス様は生きておられる。そして、私たちの誠の救い主、癒やし主であります。このイエス様を信じてイエス様と共に、これからも歩み続けて行きましょう。イエス様はあなたの神様です。あなたの救い主です。あなたの王様です。私たちはこの神様を信じて歩んで行きましょう。そして、神が生きておられる、この素晴らしい恵みを祝福を、そして、自分の内に成されたことを、ほかの人にも証して行こうではありませんか。イエス様は私たちに素晴らしいことをしてくださった。さらに、神様を、恵みを伝えるときにもっともっと素晴らしいことをしてく下さる神様であることを信じて行こうではありませんか。